

第 130 回 生物科学フロンティアセミナー

演題： 分子医学とプレシジョンメディスン

講師： 枝松 裕紀 先生
(順天堂大学 医学部 准教授)

日時： 2023 年 8 月 29 日(火) 15:00～

場所： 中百舌鳥キャンパス A13 棟 2 階 228 号室

分子生物学の発展は、がんの発生のしくみを遺伝子レベル・分子レベルで明らかにしてきている。分子生物学の手法で得られたがんの発生に関する知見は、例えば変異がん遺伝子産物に対して作用する分子標的薬と言う形でがん臨床へと還元されるなど、がんの治療を大きく変えている。このような変化は、臓器別対応からがん関連遺伝子の変異別対応への移行を促している。また、一見同じに見えるがんであっても、その発生の分子基盤には違いがあることも分かってきている。したがって、今日のがんの治療において、分子基盤の違いに基づいて医療を精密に選択する必要があることは、想像に難くない。

このセミナーでは生命科学研究者の立場から、がんなどの疾患の分子生物学的な理解(分子医学)に基づいた精密医療(プレシジョンメディスン)を展望し、生命科学の進むべき道を考えたいと思う。

世話人：竹中延之

大阪公立大学 大学院理学研究科 生物化学専攻 細胞生物学研究室

連絡先： TEL: 072-254-7316(内線:3636)

E-mail: nobu.takenaka@omu.ac.jp